

川崎医療短期大学

広報誌 No.77

特別記事 新学長からのメッセージ

特集 統合的教育戦略Q&A

- 地域探訪 暮らし&おかやま①
- 日本語に関する取り組み
- 新任教職員紹介
- 教員の自己紹介②⑥ / 先輩から後輩へ②⑥
- 協働会報告 / 国家試験結果と進路状況 / 川崎エコプロジェクト
- インフォメーション

春の志



新学長からのメッセージ

明るい未来に導く “^{あざな}糾える縄” であり続けることを願って

今城 吉成前学長に代わり、この4月から山口 恒夫前副学長が学長に就任されました。

山口 恒夫新学長からの「就任にあたっての抱負」をご紹介します。

学長就任にあたって

「禍福は糾^{あざな}える縄^{こと}の如し」という成句があります。出典は『史記 南越伝』で、今からもう60年以上も前、私が高校生の頃に覚えた成句です。振り返ってみますと、私がこれまで歩んできた長い道のりは、まるでよりあわせた縄の山と谷のように、成功と失敗、運と不運という出来事が表裏一体となつてつなぎ合わされたようなものでした。その縄もだいたいぶくたびれて綻^{ほころ}びが見え始めたところに、この度は今城 吉成前学長の後任として学長職を突然拝命してしまいました。この拝命が縄の山なのか谷なのか、歳^{とら}のせいもあってかまだ“よく見えない”というのが実感です。

ところで、上記の成句は視点を過去に据えて、運命論的に人間の生き様を捉えたものです。逆説的に捉えると、「努力によって失敗と不運を乗り越える」ことを暗示しているものです。考えてみますと、本学のような教育機関の歩みにも、この成句がそのまま当てはまるように思います。つまり、教育を経年的に捉えた場合、教育効果の山と谷が表裏一体となつてつなぎ合わさり、学生指導方法の多面的な改善・努力の有無などが、その効果の高低を決めることになっているからです。

さて次に、学長就任の挨拶代わりに、本学が計画実行しなければならない本年度の主な事業について、ごくごく簡単に述べてみましょう。その一つ目は、接続教育やリメディアル教育の円滑化を目的とする新入生対象のプレースメントテスト（日本語・数学・物理・化学・生物）の実施です。この実施によって新入生の基礎学力を把握し、以前にも増して専門教育の導入が円滑にできるものと思います。二つ目は平成22年度から開始した大学教育推進プログラム「学士力向上のための統合的教育戦略」によって導入した動画 e-ラーニング、e-



山口 恒夫 新学長

ポートフォリオ等を活用し、教育効果の改善と向上を図ることです。ちなみに、本誌はこのような教育戦略についての特集号になっています。三つ目は、素質のある学生を確保するために必要な入試選抜方法の改善と、オープンキャンパスや入試広報のさらなる充実です。本学のこれらを担う人材として、意欲のある優れた学生が是非ぜひ入学されることを願って止みません。四つ目は、アドバイザー制をさらに充実・改善し、学習、就職・進学に対する指導と支援を強化することです。このようなことは、本学が力を入れて取り組むべき最重要課題の一つと考えています。五つ目は、長らく友好関係にある上海健康職業技術学院との間で交わされた「友好協定書」を更新するとともに、さまざまな面における友好関係を強化することです。最後の六つ目は、明年度に予定されている第三者評価に向けて、万全の準備を整えることです。本学の全てが客観的に評価され、そこに改善すべき点、これからの歩むべき道が明示されることは、今後における本学の発展、飛躍にとっては非常に重要なことだと思います。

教職員はもとより学生諸君の協力も頂戴し、本学がわが国有数の医療・福祉・保育系の総合短期大学として、明るい未来に導く“糾える縄”であり続けることを願って止みません。

特集

本学における学士力向上のための 統合的教育戦略 Q&A

【文部科学省 大学教育推進プログラムの採択を受けて】

平成 22 年度に、文部科学省の大学教育推進プログラムへ「学士力向上のための統合的教育戦略」と題した事業プログラム（3 年計画）を申請し採択されました。本学では、その事業の推進に向け全力で取り組んでいます。

今回の特集では、事業プログラムの概要を解説するとともに、事業項目の説明と取り組みの様子を Q & A 方式でご紹介します。

解説

大学教育推進プログラム「学士力向上のための統合的教育戦略」とは

文部科学省では、大学教育改革の一環として、大学・短期大学・高等専門学校等（以下、大学等）が実施する教育取組みの中から優れた取組みを選び、支援しています。この「優れた取組み」を「Good Practice（以下、GP）」と呼んでいます。この GP 事業の一つに、大学等における“学士力の確保”を目指した「大学教育推進プログラム」があり、平成 22 年度には、全国の 298 大学等が申請し、30 大学等の取組みが採択されました（採択率 10%）。そして、本学の「学士力向上のための統合的教育戦略（平成 22 年度～平成 24 年度：3 年計画）」もその一つとして選ばれたのです。

ところで、文部科学省のいう「学士力」とはどのようなものでしょう。中央教育審議会は「学士課程教育の構築にむけて」（平成 20 年 12 月答申）の中で、学士力を以下の 4 項目であるとしています。

1. 知識・理解（文化、社会、自然等）
2. 汎用的技能（コミュニケーションスキル、数量的スキル、問題解決能力等）
3. 態度・志向性（自己管理能力、チームワーク、倫理観、社会的責任等）
4. 総合的な学習経験と創造的思考力

つまり、大学等は、学位授与された（卒業した）学生に対し、従来のような知識・理解（学力）の獲得だけでなく、それ以上の 2.～4. の力を習得させ、学生の「学士力」形成を保証することが求められています。これを受けて、本学の学士力向上のための取組みは、主に、国家試験を課されている看護科、臨床検査科、放射線技術科を対象とし、次の 2 段階の教育で構成しました。すなわち、一定の教育レベルに達していない学生を「学力向上対策」に取り組ませ、次に、国家試験合格レベルに達した学生に対し「学士力向上対策」

を実施するというものです。

本学では「学士力」として特に、問題解決能力を含む汎用的技能、自律学習を可能とする自己管理能力、創造的思考力を設定しました。そして、この取組みの最終目標として、以下の 2 項目を掲げました。

1. 学生の知識および技術力を向上させ、将来自分の業務だけでなく周囲の医療スタッフの業務にも配慮できるような、チーム医療即戦力として育てる。
2. 研究に主体的に取り組ませ、自己研鑽力を育成し、研究遂行能力、独創力を身に付けさせる。

この目標を実現するために、本学では①厳格な学力判定を実現する GPA（Grade Point Average）、②教育効果が優れている動画 e-ラーニング、③学習到達過程の追跡と分析、および学生・保護者・教員間の連携を可能にする e-ポートフォリオを導入しています。それぞれの概要については、次ページ以下をご覧ください。また、これらの取組みと並行して、教員の FD（Faculty Development：教員が授業内容、方法を改善し、教育力を向上させるための取組み）や、就職先施設に対する教育効果検証のためのアンケートも継続しています。

残念なことに、昨年の東日本大震災の影響により、3 年計画の予定で採択された大学教育推進プログラムは、2 年を経過した段階で中止が決定しました。しかし、本学では、文部科学省の支援の如何にかかわらず、「学士力向上のための統合的教育戦略」を継続することを決め、学生の“学士力の確保”に努めています。



原内 一
（学士力向上専門委員会委員長）

事業プログラム一覧

平成 22 年度 事業プログラム

- ① GPA システムの導入 ② GPA における計算方法の設定と算出 ③動画 e-ラーニングシステムの導入
④動画 e-ラーニング教材の段階的作成 ⑤卒業生の就職先への第1回アンケート調査の実施 ⑥評価委員会の設置
⑦ポートフォリオに関する FD 講演会の開催

平成 23 年度 事業プログラム

- ① e-ポートフォリオの導入 ② e-ポートフォリオによる情報公開開始 (GPA、個別 BBS、テーマ別 BBS)
③動画 e-ラーニング教材の段階的作成 ④動画 e-ラーニングによる自己学習開始 ⑤ GPA の算出
⑥卒業生の就職先への第2回アンケート調査の実施 ⑦理数系プレースメントテストの実施
⑧「大学生のための文章表現実践ワークブック」の作成 ⑨ポートフォリオに関する FD 講演会の開催

平成 24 年度 事業プログラム (完成年度)

- ① e-ポートフォリオによる情報公開開始 (研究支援 BBS、電子出席簿、レポート提出記録)
②動画 e-ラーニング教材の段階的作成 ③卒業生の就職先への第3回アンケート調査の実施と成果分析
④ GPA の算出 ⑤理数系プレースメントテストの実施 ⑥ポートフォリオに関する FD 講演会の開催

GPAに関する質問コーナー

Question

GPAとは何でしょうか。

GPA (Grade Point Average) は、「平均成績係数」と呼ばれ、個人の履修状況や成績を客観的に評価する成績評価法の一つです。アメリカでは一般的な評価法で、日本においても文部科学省の推奨のもとで多くの大学が導入しています。

本学における GPA の評価方法(計算方法)は次の通りです。

- ①下表をもとに、履修登録した科目ごとの成績 (100 点満点法) に GP (Grade Point) を与えます。

科目の成績 (100 点満点法)	成績表の 評価	GP (Grade Point)
90 ~ 100 点	優	4
80 ~ 89 点	優	3
70 ~ 79 点	良	2
60 ~ 69 点	可	1
0 ~ 59 点	不可	0
評価不能 (出席不足・未受験など)	E	0
単位保留 (追加措置で合格の可能性あり)	H	0

- ②次の式をもとに学生個人の GPA を算出します。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{履修登録した科目の単位数} \times \text{その科目のGP}) \text{の総和}}{\text{履修登録した科目の単位数の合計}}$$

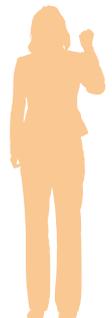
したがって GPA は、履修登録した「1単位あたりの平均 GP」として評価(計算)されます。

成績アップを目指そう

Notice

履修登録した科目を取得しなかった場合、その科目の GP は 0 ポイントとして GPA が計算されます。安易な履修登録は避けましょう。

また、本学に入学する前に他の大学などで修得した科目や、在学中に本学以外で修得した科目は含まれません。



動画e-ラーニングに関する質問コーナー

Question

動画e-ラーニングの作成目的とその利点は何でしょうか。

現在作成している動画 e-ラーニングには、二つのタイプがあります。

一つは、実際の講義を録画し、自発的に復習できるよう作成したもので、学生の「自律学習」を目的とした動画です。活用できる対象は、すでに単位を取得した者と、追加措置で合格の可能性のある単位保留者のみです。履修中の学生は、実際の講義を意欲的に受けてもらうため、この動画の活用を認めていません。

もう一つは、(病院・介護・保育) 実習などで必要不可欠な「技術(力)の習得」を目的とした学士力向上のため

の動画です。教員による実技指導の様子を収録したもので、「観て実践を学ぶ」をコンセプトに作成しています。

動画を e-ラーニング教材にする利点は、学習したいと思った時に、時間を選ばず利用可能なことです。自分自身の学習スケジュールに合わせて学ぶことができます。



e-ポートフォリオシステムに関する質問コーナー

Question

e-ポートフォリオへのアクセス方法を教えてください。また注意点はありますか。

パソコンや携帯電話から下記の URL にアクセスし、

<https://jcnet.kawasaki-m.ac.jp/portfolio/>

(PC/ 携帯電話 共通 URL)

ID とパスワードを入力してログインすることで、教員・学生・保護者は、e-ポートフォリオシステムを利用できます。川崎医療短期大学 HP のリンクからもアクセスできます。



携帯電話から利用する場合は、**SSL**に対応している必要があります。
※セキュリティのためSSL暗号化通信という技術を利用しています。

Notice

注意点について

➔ **メールアドレスの登録のお願い**

初めて利用される時に必ずメールアドレスを登録してください。メールアドレスを登録すると、確認メールが送られてきますので、必ずメール文中のリンクをクリックして、受信確認を行ってください。

登録されたアドレス宛に、e-ポートフォリオから投稿通知などのメールが送信されるようになります。送信元のアドレスは、kawasaki.portfolio@jc.kawasaki-m.ac.jp です。

トップページ



保護者全員の登録を目標にしています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

➔ **e-ポートフォリオの取扱方法について**

ログイン後のトップページに、【詳細マニュアル】へのリンクボタンを設置しています。システムの概要や操作方法などでご不明な点は、詳細マニュアルをご覧ください。

➔ **e-ポートフォリオに関するお問い合わせ**

portfolio.manager@jc.kawasaki-m.ac.jp までメールでお願いいたします。お問い合わせの際には、ログインID・氏名・メールアドレスを必ずご記入の上、どのような内容についてのお問い合わせなのかを具体的に書いてください。

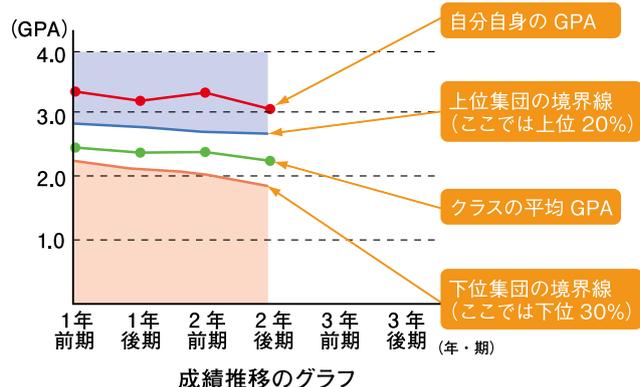
e-ポートフォリオ:GPA開示に関する質問コーナー

Question

開示されたGPAからどのような情報が得られますか。

e-ポートフォリオ内の【個別成績】へ入ると、学生とその保護者は自分自身のGPA(3ページ参照)を確認できます。

成績推移の表示では、クラス内のGPAの平均や、上位集団や下位集団の境界線が、自分自身のGPAとともにグラフで表示されます。これによって、クラス内での相対的な成績の位置を視覚的に確認することができます。セキュリティを考慮して成績の公開期間は、学期末(9月下旬と3月下旬)に限定されますが、学期末ごとに成績の推移を確認することができます。



気軽に質問してください

e-ポートフォリオ:個別BBS (教育指導履歴)に関する質問コーナー

Question 個別BBSの役割は何でしょうか。

学生は一人ひとり、【個別BBS(教育指導履歴)】と呼ばれる掲示板をポートフォリオ上に持っています。個別BBSは、学生と保護者が、特定の教員に対して相談・質問ができる掲示板です。学生・保護者・教員の三者が連携し、学業や学生生活の支援を行うことを目的に設置しています。e-ポートフォリオ内の【個別BBS(教育指導履歴)】から入ることができます。

ちょっとした質問など、電話では聞きにくいことも、掲示板への書き込みであれば比較的質問しやすいと思いますので気軽に質問・相談してください。相談・質問内容を、他の学生・保護者が見ることはできませんのでご安心ください。

掲示板に書き込み(相談・質問・返答)があった場合、該当する教員、学生、保護者のそれぞれに、投稿があった旨のe-メールが登録したメールアドレスへ届きます。そのため、書き込みを見過ごすことはありません。



教員 B は、自分宛での書き込みと自分の書き込みだけを見ることができる(教員 C 宛での書き込みは見ることができない)。

学生 A の個別 BBS	
 保護者	宛 先: 教員 B タイトル: ご質問 内 容: 出席の状況を知りたい…
 教員 B	タイトル: Re: ご質問 内 容: お答えします。 欠席回数 3回となって…。
 学生 A	宛 先: 教員 C タイトル: ×××××××××××××××× 内 容: ×××××××××××××××× ××××××…。



学生 A とその保護者はどの書き込みも見ることができる。

e-ポートフォリオ:テーマ別BBSに関する質問コーナー

Question テーマ別BBSの利用目的は何でしょうか。

学生は一人ひとり、【テーマ別 BBS】という掲示板も持っています。テーマ別 BBS は、教員が担当項目ごとに話題・テーマをあげ(スレッドをたて)、その話題に対して学生と教員が書き込みを行い、質疑応答や議論のなかで就業力を高めることを目的に設置しています。また、教員が学生に連絡事項を伝えるためにも用います。e-ポートフォリオ内の【テーマ別 BBS】から入ることができます。

例えば、「履歴書について」の話題が設定された場合、履歴書の書き方についてなどの学生からの質問の書き込み、投稿された履歴書の下書きに対する教員からの添削・アドバイスなどに利用します。

掲示板に書き込み(連絡・質問・返答)があった場合、担当教員と学生には、投稿があった旨の e-メールが登録したメールアドレスへ届きます。そのため、書き込みを見過ごすことはありません。

学生Aのテーマ別BBS	
テーマ:履歴書の書き方 (担当:教員 B、教員 C)	
 教員 B	タイトル: 履歴書について 内 容: このスレッド上で、履歴書の書き方を考えていきましょう。
 学生 A	タイトル: 長所短所欄 内 容: 長所と短所欄には、どのように書けばいいですか。
 教員 C	タイトル: Re: 長所短所欄 内 容: まずは自分で考えて、このスレッドに書いてみてください。
テーマ:実習について (担当:教員 D、教員 B)	
 教員 D	タイトル: ○○の実習が始まります 内 容: いよいよ来週から○○の実習が始まります…
 学生 A	タイトル: 困ったこと 内 容: 今日の実習で、***ということがわかりませんでした…

教員 C は、担当テーマのスレッドへの書き込みをすべて見ることができる(担当ではないテーマは見ることができない)。

学生 A とその保護者はどの書き込みも見ることができる。

e-ポートフォリオ:電子出席簿・レポート提出記録に関する質問コーナー

Question 電子出席簿とレポート提出記録を導入する利点は何ですか。

電子出席簿は、講義への出席状況を電子的に記録・保存し、出席状況を学生とその保護者に伝えることを目的としたシステムです。これによって学生は、自分自身の欠席回数を講義ごとに知ることができます。保護者は、真面目に授業に出席しているかどうかを把握することができます。また、講義を欠席した場合、学生とその保護者の登録メールアドレスに直ちに欠席した旨が通知されますので、保護者は、体調を崩していないかなど、生活状況を知ることも可能となります。

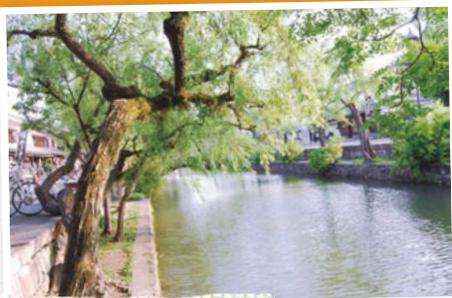
ます。

レポート提出記録は、講義・実験におけるレポート提出の状況(提出の有無や遅延状況など)を、学生とその保護者が確認できるシステムです。これによって学生は、レポートを期日までに順調に提出できているかを知ることができます。また保護者は、学習状況を把握することが可能となります。

電子出席簿とレポート提出記録の運用は、10月から開始する予定です。

地域探訪

くらしき&おかやま
by 写真部



倉敷川の柳

日本に生まれて本当に良かったと思わせてくれる素晴らしい風景です。パンフレットなどで見たことがあるかもしれませんが、実際見てみると趣きある風景です。



川舟観光

一度は乗って違う風景を楽しむのも良いものです。出航の時間が決まっていますので、早めに確認したほうがいいです。



素隠居

私にとって美観地区は思い出深いところです。初めて来たのが本学の入試前日で、神社に行って合格祈願をしました。本当に合格したのは夢のようでした。また別の願い事をしにいこうかと思っています。写真は、毎年7月に開催されている「倉敷天領夏祭り」のとき、「素隠居」を写したものです。「素隠居」は阿智神社の行事で、江戸時代に高齢のためお参りできなくなった老夫婦が、自分達の代わりに若者に面をかぶらせ参加させたのがその始まりと言われる伝統行事だそうです。今では阿智神社のお祭りのときだけでなく、「倉敷天領夏祭り」にも登場しています。

vol.1 倉敷美観地区再発見

美観地区には入学以来すでに5回行きましたが、どの季節もきれいです。特にお勧めは、春、夏のぽかぽかしているときです。この季節は、白鳥の動きが活発で、川辺の新緑も目に鮮やかです。ずっと眺めていても飽きませんし、心が和みます。

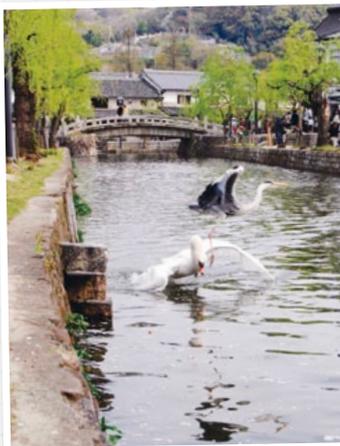
まだ行ったことがない人は、ぜひ訪れてみてください。できれば写真部に入室して、一緒に撮影に行きませんか。



大原美術館

大原美術館は日本で最初にできた西洋美術館で、エル・グレコの「受胎告知」やモネの「睡蓮」を始めとする多数の美術品を所蔵・展示しています。

川崎学園では、大原美術館の「学校メンバーズ制度」に加入しています。本学の学生であれば、学生証提示で何度でも無料で入館できます。



倉敷川の鳥たち

白鳥と鷺が喧嘩中のように見えますが、白鳥が一方的に追い払っています。戦闘の迫力がよく現れている貴重な写真です。

美観地区の川には魚や鳥がいて、観察するのも楽しみの一つです。



倉敷川沿いの町並み

倉敷川沿いには、昔ながらの良い雰囲気のお店が並んでいます。県外から訪れる人も多く、喫茶店や土産物店は観光客でにぎわっています。

取材、撮影：臨床検査科2年 香西 亜耶、村上 麻理、3年 重広 彩穂

◇日本語に関する取り組み◇

コンテスト受賞者のお知らせ

建学の理念に掲げられた「人をつくる」ことを実現するために、日本語に関する教育を通じた様々な取り組みを行っています。平成23年度後期共通科目「文章表現」、医療保育科専門教育科目「幼児と国語」では、全国的なコンテストへの応募を行い、優秀な成績を収めることができました。なお、指導は、一般教養科目担当の橋本 美香先生、見尾 久美恵先生、吉岡 頼子先生によって行われました。



第9回「編集手帳見出しコンテスト」にて 優秀賞をはじめ3名が入賞。学校賞も受賞

読売新聞朝刊一面コラム「編集手帳」に見出しをつけるコンテスト（読売新聞大阪本社主催）に、昨年度後期「文章表現」で取り組みました。全国の大学、短大、高校、中学、専門学校178校から23,842名の応募があり、6点の優秀作品と84点の佳作、14校の学校賞が選ばれました。

本学では下記の学生が入選しました。学校賞に選ばれたのは、「文章表現」の受講者約300名が課題に取り組んだ成果でした。

優秀賞に輝いた田代 愛さんの作品は、『読売新聞朝刊一面コラム「編集手帳」第二十一集』（中公新書ラクレ、2012年2月発行）に掲載されました。



優秀賞 看護科 2年 田代 愛 「夏空を忘れまい」

佳作 医療保育科 2年 村田 光 「上を向いて」

佳作 医療保育科 2年 笹野 加奈美 「上を向いて」

学校賞 川崎医療短期大学

第8回「国見町桜のうた」 にて5名が入賞



東日本大震災や原発事故で被害を受けた福島県伊達郡国見町が募集した第8回「国見町桜のうた」（国見町桜のうた実行委員会主催）には、復興を祈って、全国から1,600首を超える応募作品が寄せられました。本学では、昨年度後期「文章表現」の医療保育科のクラスで取り組み、2年次生の下記の学生の作品が入賞しました。

入選作品は、国見町のホームページにも掲載される予定です。



◆ループ橋車で登る桜道到着すれば祖父母の笑顔
選者賞 医療保育科2年 武部 夏美

◆前歩くあなたの背中に乗っている桜のように私もなりたい
福島民報社賞 医療保育科2年 石丸 佐知

◆帰り道神社の灯りに照らされて静かにゆれる夜のさくらは
さくら賞 医療保育科2年 横原 侑香

◆新しい制服に身を包んだら桜舞う道かけだす私
さくら賞 医療保育科2年 黒田 結妃

◆校門で桜舞い散る三月に別れを告げた大好きな場所
さくら賞 医療保育科2年 笹野 加奈美

第17回「前田 純孝賞学生短歌コンクール」にて4名が入賞

兵庫県の新温泉町出身の歌人、前田 純孝を顕彰する学生短歌コンクール（同町など主催、選者は歌人の佐佐木 幸綱さん）に、昨年度後期「文章表現」の看護科のクラスで取り組みました。今回は大学生から 390 首の作品の応募があり、18 首が受賞しています。そのうち4首が本学看護科2年次生の作品でした。

入選作品は、新温泉町の「前田 純孝賞学生短歌コンクール」のホームページにも掲載されています。



◆ やせていく母の背中を見ていたら看護師になる意志強くなる
新温泉町賞 看護科2年 大口 美沙子

◆ 診察を待ちながら見ていた看護師にいつか私もなれるのかなあ
新温泉町教育長賞 看護科2年 山根 育子

◆ 案外に短いねんなうちらってせやけど思い出むつちやあんで
新温泉町教育長賞 看護科2年 武本 千奈美

◆ 楢の木が赤く色づき始めたらあなたと一緒に並んで観たい
神戸新聞社賞 看護科2年 齋藤 彩美

第6回「いのちと献血俳句コンテスト」にて団体賞受賞

第6回「いのちと献血俳句コンテスト」（日本赤十字社主催、選者は俳人の黛 まどかさん）において、応募総数 36 万句の中から優秀作品 15 句が選ばれ、全国 188 団体に団体賞が授与されました。本学では、医療保育科3年次生が団体賞を受賞しました。昨年度後期「幼児と国語」受講者 33 名が取り組んだものです。

平成 24 年 2 月 5 日に岡山県赤十字血液センターで開かれた表彰式に、医療保育科を代表して、瀧口 真由さんと西村 芽衣子さんが出席しました。



新任教職員紹介

本年度から本学の仲間になった教職員の方々を紹介します。



見尾 久美恵 一般教養 講師

専門は文学で、源氏物語や古典和歌の研究をしてきました。若山 牧水をはじめ近代歌人の短歌にも興味を持っています。本学では「日本語」と「文章表現」を担当し、学生の皆さんの日本語力向上に貢献したいと思っています。



寺尾 香里 看護科 助教

看護師としての様々な医療施設での勤務経験と海外留学経験を生かし、看護の魅力を皆さんにお伝えしたいと思っています。「成人看護学Ⅱ」の臨床実習を担当しますので、実際の現場で共に学び、考え、成長していきましょう。



衣川 菜美 臨床検査科 助教

本学の卒業生として本学で学んだ経験を生かし、学生生活や授業等でアドバイスやサポートができればと考えています。編入学に興味のある方は、いつでも質問しに来てください。



兵田 朋子 臨床検査科 助教

学生の皆さんが、物事に挑戦する喜びや達成感をおぼえ、困難に打ち勝つ力を身につけられるような教育環境を作っていこうと思います。有意義な学生生活になるよう、全力でサポートしていきます。一緒に頑張りましょう。



藤村 友美 教務課 事務職員

皆さんの学生生活が有意義かつ充実したものとなるよう、日々精一杯努力していきたく思います。わからないことがあれば、いつでも訪ねて来てください。どうぞよろしくお願いたします。



難波 美智子 図書館 事務職員

3月より図書館で勤務させていただいております。不慣れな部分は多々ありますが、充実した大学生活を提供できるよう、また、信頼され、親しみある職員となれるよう、頑張りたいと思います。



森広 卓己 機械室 設備技術員

水島コンビナートの化学会社の製造部門で40年間働いてきました。昨年4月に学園に入り、医大の設備系の業務を経験してきました。今までの経験を生かして、より安全で効率的な設備管理を目指して努力していきたく思います。



河野 英資 学生寮 舎監

寮生の皆さんが、有意義な学生生活と寮生活を送れるよう支援していきたく思います。日常生活で困ったことがあれば、何でも気軽に声をかけていただければ幸いです。



河野 かすみ 学生寮 寮母

同年代の娘を持つ母親としての経験を生かし、学生の皆さんの日常生活の助けになればよいと考えておりますので、気軽に声をかけてください。

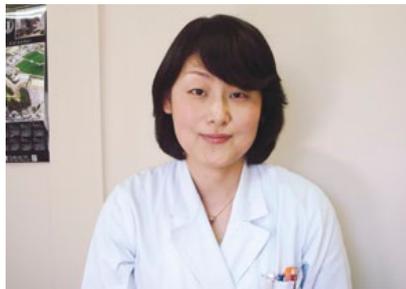


立古 文恵 学生相談室 相談員

この4月より毎週金曜日に学生相談室に勤務させていただくことになりました。どんな小さな問題でも、誰でも、相談できるところで。親身になって聞いてもらいたいとき、話しかけたいことがあったとき、私たちは皆さんの不安や悩みを真剣に聞かせていただきます。気軽に来てください。

教員の自己紹介⑥

「社会性と人間性の育成」



看護科 准教授 黒田 裕子

今年度、40期という節目の学年の担任をすることになりました。以前30期の担任をした私としては何か感慨深く、実はこっそり感動しています。

ところで、皆さんは人と話すとき、どのように声をかけたらよいか迷う、要領よく伝えられない、ふさわしい言葉づかいができないといったことはないでしょうか。看護科の臨地実習では社会人同様の対応や接遇を期待されるの

で、コミュニケーションの基本である適切な挨拶・態度を身につけておく必要があります。

そこで、看護科教員は、日頃から挨拶・態度・言葉づかいの指導に力を入れています。今年それを1年生の学外研修にも取り入れました。目的地の倉敷美観地区では、オリエンテーリングのように提示された条件をクリアしながら散策をしました。条件の中には、「教員に適切な挨拶・説明ができると認印がもらえる」といったものもあり「印鑑ください」だけでなく自己紹介の後で用件を正しく伝えることを求められました。説明不足や態度が不適切と判断されるとクリアできない難関ポイントでした。教員を見つけてはしゃぎすぎて、やり直しを求められる姿もあり、早くも看護学生としての試練が始まっています。

このような取り組みの成果が出るのはまだまだ先のことですが、ひとつづ

つの積み重ねが人間性の育成につながると信じて、今日もまた訪室してきた学生に「部屋を出てもう一度やり直し」と声をかけ、根気強く指導しています。社会で認められ求められる看護師になってほしいと願っています。



▲美観地区の路地にて散策中の学生と



▲講義終了後の教室で学生に囲まれて

先輩から後輩へ⑥

「子どものために頑張ろう！」



笠岡市立城見保育所 保育士 藤井 裕子
医療保育科 4期生

平成23年3月に卒業し、社会人2年目がスタートしたばかりです。今年度から2歳児クラス8名の担任をしています。昨年度は、保育所の生活の流れをつかんだり、クラスや自分のことをしたりするのに精一杯の毎日でした。1年が経ち、少しずつ他の先生方の保育や環境構成を参考にしたり、周りに目を向けて日々向上しようとしていたり、1カ月や1年間といった長期的な視点を持って保育を考えたりする

ようになってきました。

普段、保育をしている中で難しいと感じることは、決して正解がないということです。同じ年齢の子どもでも、性格や家庭環境などが一人ひとり違うので、適切な対応ができていないのかを日々考え、試行錯誤しています。後輩の皆さんにとって、短い実習期間では難しいかもしれませんが、「自分は子どもに何を大切にしたいのか」をしっかりと持っておくと良いと思います。

また、子どもに向かって話を始める前に手あそびやペープサートなどをすると、子どもの興味を高めることができます。今でも、学生のときに教えていただいたものや作ったものを活用しています。後輩の皆さんも、たくさんのレポーターを持っておくと、とても役に立つと思います。

毎朝子どもたちは「ゆうこ先生～！」と元気に駆け寄ってきてくれたり、私のことを信頼してくれたりします。保育のことで悩んだり壁にぶつかったりすることもあ

りますが、そんな子どもたちの姿を見ると、「今日も一日、この子たちのために頑張ろう！」と思います。また、子どもは少しずつ話すことができるようになったり、一人でトイレに行けるようになったりします。身近で子どもの成長を感じることができることを、私はとても幸せに感じます。

まだまだ新米保育士ですが、周囲の方々に恵まれ、保育所の先生方からも熱心に指導していただいています。「一日に一つは学び、吸収する」という気持ちで日々頑張っています。後輩の皆さんも、今しかできないことを大切に、たくさん遊び、たくさん保育に触れて、充実した学生生活を送ってください。



▲子どもの前で絵本の読み聞かせ

協働報告

平成24年度 川崎医療短期大学 協働役員

会 長	角田 篤司 (臨床検査科 2年)
副会長	村上 進 (看護科 1年)
副会長	山口 恒夫 (川崎医療短期大学学長)
監 事	四田 和也 (医療保育科 3年)
監 事	安田 君恵 (医療保育科 1年)

平成23年度収支決算書及び平成24年度収支予算書

4月7日の入学式終了後に開催された平成24年度協働会総会において、下表の平成23年度収支決算書及び平成24年度収支予算書が承認されました。これにより、今年度も学生の皆さんの学習、福利厚生、学生生活及び進路等に関する諸活動についての支援が行われます。

平成23年度 川崎医療短期大学協働会収支決算書

収 入		支 出	
会費	11,080,000	学生研修助成費	3,607,259
雑収入	15,400	厚生福利費	1,916,732
前年度繰越金	4,030,775	学生生活指導費	2,289,000
		進路指導助成費	764,312
		渉外費	90,000
		事務費	412,367
		雑費	1,470
		予備費	0
		次年度繰越金	6,045,035
合 計	15,126,175	合 計	15,126,175

収 入		支 出	
前年度繰越金	20,409,628		0
雑収入	14,674		
平成23年度基金	200,000		
合 計	20,624,302	合 計	0
		差引残額	20,624,302

平成24年度 川崎医療短期大学協働会収支予算書

収 入		支 出	
会費	11,000,000	学生研修助成費	4,020,000
雑収入	10,000	厚生福利費	2,640,000
前年度繰越金	6,045,035	学生生活指導費	2,350,000
		進路指導助成費	910,000
		渉外費	150,000
		事務費	480,000
		雑費	10,000
		予備費	6,495,035
合 計	17,055,035	合 計	17,055,035

収 入		支 出	
前年度繰越金	20,624,302		0
雑収入	20,000		
平成24年度基金	200,000		
合 計	20,844,302	合 計	0
		差引残額	20,844,302

※特別会計は、教育実習のための施設設備および学生のために特に必要なものを備えることを目的とした積立金です。

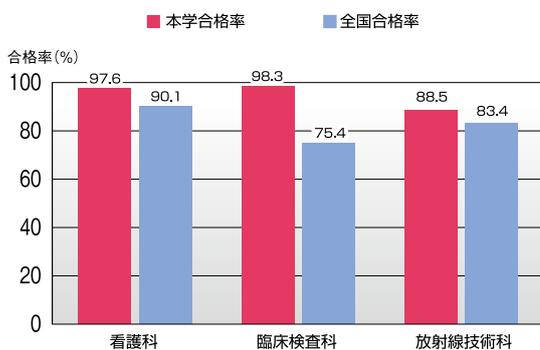
平成23年度 国家試験結果と進路状況

3月末に平成23年度国家試験合格発表があり、今回も全国合格率を上回る好成績を収めました。

就職については、就職希望者302人に対して、求人数2,016件、求人数2,668人、就職率はほぼ100%と非常に好調に推移しました。進学については、岡山大学等の国立大学へ13人、川崎医療福祉大学等の私立大学へ10人、公立短大へ2名、私立短大へ1人でした。

各学科の最新情報は、本学ホームページをご覧ください。

平成23年度国家試験合格率



	看護科	臨床検査科	放射線技術科
受験日	2月19日	2月22日	2月23日
発表日	3月26日	3月30日	3月30日

地球温暖化対策
ワーキング
グループだより



川崎エコ プロジェクト

あなたなら
どうしますか？

「ペットボトルのキャップを集めて、地球と子ども達に愛を贈ろう」という運動がありますね。キャップのリサイクルを通じて環境意識を高めるとともに、キャップの売上金を利用して途上国の子ども達にワクチンをプレゼントしようという素晴らしい運動です。平成19年から23年にかけて、キャップの売り上げによる寄付金の合計は約62,000,000円（ポリオワクチン約3,100,000人分）…まさに塵（キャップ）も積もれば山（善意の大金）となるというわけですね。

ところで、キャップのリサイクル運動に関連して次のような見方もあります。

「キャップ1個の重さは約2.5gなので、8,000個では総重量が約20kg。売上代金（寄付金）は200円程度になるが、送付先への宅急便による送料は約1,500円。したがって、差額の1,300円を考えると、現金書留料500円を払っても800円の寄付金を贈ることができる。」

さてさて、あなたならどうしますか？

OPEN CAMPUS 2012



オープンキャンパス 2012 開催スケジュール

第2回 6/23[±] 13:00~16:00

あなたの未来がきっと見つかる!
~人と人をつなぐ未来~

第3回 7/21[±] 13:00~16:00
7/22^日 10:00~15:00

夏休みの1日があなたを医療・
福祉・保育のスペシャリストに導く!

【看護科】川崎医科大学附属病院ブース設置
【臨床検査科】川崎医科大学附属病院見学
【放射線技術科】川崎医科大学附属病院見学(7/22(日)のみ)
【医療保育科】川崎医科大学附属病院見学(7/21(土)のみ)

第4回 8/18[±] 13:00~16:00

応援します!
なりたいた自分を探そう!

【臨床検査科】川崎医科大学附属病院見学

第5回 10/6[±] 9:00~15:00
10/7^日 9:00~15:00

楽しもう学園祭!
見つけようあなたの未来!

学園祭同時開催!

【放射線技術科】川崎医科大学附属病院見学(10/6(土)のみ)

- ◆模擬講義・体験実習・面接・小論文・入試問題の解説、女子寮見学など、豊富なコンテンツ!
- ◆参加された方に入試資料・記念グッズなどプレゼント!
- ◆当日JR中庄駅から徒歩10分、往復無料バス運行(第2回~第4回、中庄駅⇨本学体育館)
- ◆駐車場あり(当日無料)



事前申込不要!!

保護者の方や先生方も
お気軽にご参加ください

内容は変更になる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。
<http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/>

岡山県倉敷市松島316 TEL:086-464-1033

平成24年度 公開講座

第1回【放射線技術科】

講座名
「身の回りにある様々な放射線
~放射線測定を体験してみよう~」

講師：村中 明
(本学放射線技術科教授)
日時：平成24年6月16日(土)
10:00~11:30
会場：本学 体育館 101 教室



第2回【医療介護福祉科】

講座名
「自立生活を支える介護予防」

講師：樋野 稔夫
(倉敷平成病院 リハビリテーション部
理学療法科主任)
日時：平成24年8月18日(土)
10:00~11:30
会場：本学 体育館 101 教室



主要行事(7月~9月)

7月
11日 医療介護福祉科1年介護実習Ⅰ終了
// 介護福祉科2年介護実習Ⅲ終了
21日 第3回オープンキャンパス(~22日)
26日 臨床検査科3年臨床(臨地)実習終了
// 放射線技術科3年臨床実習Ⅱ終了

8月
18日 第2回公開講座
// 第4回オープンキャンパス
20日 医療保育科3年小児病棟実習(~9/15)
// 第13期師生訪問団上海訪問(~23)
22日 看護科2年保育園実習(~23)
27日 看護科3年臨地実習(~9/28)
// 看護科2年保育園実習(~28)

9月
21日 放射線技術科授章式
25日 放射線技術科2年臨床実習Ⅰ(~2/14)
26日 臨床検査科ワッペン授与式
28日 看護科3年臨地実習終了

川崎医療短期大学広報誌 「若きいのち」(77号)

2012年6月発行

編集発行：広報誌編集委員会

天野 貴司(放射線技術科・委員長)
河邊 聡子(医療介護福祉科・副委員長)
名木田 恵理子(一般教養) 尾見 久美恵(一般教養)
重田 崇之(一般教養) 影本 妙子(看護科)
永瀬 澄香(臨床検査科) 中井 靖(医療保育科)
山田 篤(庶務課) 重政 有里(庶務課・書記)

写真協力：二葉写真館

印刷：友野印刷株式会社

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒701-0194 倉敷市松島316

川崎医療短期大学 広報誌編集委員会

電話：086-464-1032(庶務課)

Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ <http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/>

編集後記

今年も桜が咲き誇る美しい季節に多くの新入生を迎えることができ、大変うれしく思います。第77号広報誌の表紙は、満開の桜と学生さんの明るい笑顔の写真、そして、若葉が芽吹きいのちの躍動を感じさせる若草色をお届けします。

本学の広報誌「若きいのち」は、発行以来7年目を迎え、今回、新たに左開きの紙面になりました。皆様が身近に感じ、より親しみやすい広報誌として愛読されるよう、これからも創意工夫を凝らし、委員一同、努力したいと思っております。

本号では、山口 恒夫新学長のメッセージを掲載いたしました。また、特集「学士力向上のための統合的教育戦略 Q & A」として、4ページの紙面を組み、GP 状況報告などを取り上げました。

さらに、新企画として「地域探訪 くらしき&おかやま」を発案し、1回目として本学写真部の協力を得て、倉敷美観地区の美しい景観を紹介しました。学生による新しい紙面をどうぞお楽しみください。

今回、一部の委員交代があり、新しい体制で広報誌の編集が実施されました。今後さらに、躍動感あふれる広報誌「若きいのち」の発信に新たな気持ちで貢献していきたいと思っております。原稿依頼に対し快くご協力くださった教職員、学生の皆様に深く感謝いたします。(永瀬 澄香)